

1. 件名:「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(伊方3号機(649))」
2. 日時:令和3年2月17日 14時00分～14時40分
3. 場所:原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者(※・・TV会議システムによる出席)

原子力規制庁:

(新基準適合性審査チーム)

関企画調査官※、仲管理官補佐、鈴木主任安全審査官、薩川審査チーム員

四国電力株式会社:原子力本部 原子力部 核物質防護・工事グループリーダー※  
他3名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

資料:

- ・ 補足説明資料7 安全保護系の信頼性評価に関する補足説明
- ・ 安全保護系のフェイル動作及び保安規定に定める論理回路に関する説明
- ・ 工学的安全施設作動設備の故障時挙動の一例
- ・ 工学的安全施設作動設備のフェイル動作に係る許認可上の記載について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の中でそれから伊方3号機の設工認安全保護盤取替工事についてのヒアリングを開始いたします。では資料に基づいて四国電力から説明をお願いします。
0:00:15	はい、四国電力の鉤でございます。本日はお時間いただきありがとうございます。こちらは核物質防護工事グループリーダーが二名、参加してございます。
0:00:25	それでは早速始めさせていただきます。本日資料ですけれども、資料1から4用意してございます。資料1が信頼性評価に関する資料でございます。2回が来フェイル動作についてまとめた資料でございます。
0:00:40	資料23Cはページ系提出者地形図の上に並んでございますが、資料4でもってですね、
0:00:48	規制庁殿がも懸念されているというふうになんと支社を通じて聞いております。
0:00:53	今回のフェイル動作が今回の
0:00:55	工事変更されたんじゃないか。
0:00:57	所に関して資料4で、
0:01:00	ございますので、資料ベースでマニーさんは適時見込む形で使用したいと。
0:01:07	それでは資料4。
0:01:08	よろしくをお願いします。
0:01:12	資料の公安系設備のフェイル動作に係る許認可上の記載についてまとめてございます。
0:01:18	2ポツのところに課長の記載の(1)で設置許可申請書におけるペローズの記載をまとめておりました、
0:01:26	次の(2)の
0:01:28	セキ法では設工認の既決そつ設工認し、
0:01:33	その継続に係る記載をまとめ、
0:01:36	これらを3ぽつの記載の通りのところに考え
0:01:39	こちらのほうをご覧ください。
0:01:41	(1)の設置許可申請書のほうですが、現状はですね、設置許可申請書の本文、
0:01:47	午後に計装のに関する記載がございまして、弁動作に関する記載、記載はありませんで、添付書類のみに記載がございまして。具体的に大飯再稼働を申しますと、原子炉保護系パッケージ保護設備ですね、100社については、電源表現の喪失でフェールセーフとすると。
0:02:05	いうことを書いておりました、また、原子炉口径以外の安全法系赤穂わけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:10	については、駆動系の喪失等でフェールセーフまたはフェイルアズイズとするということが考えとして書かれています。これについては変更後今回の工事によって現状の記載は影響終わってません。
0:02:24	その下のよかった。
0:02:25	ところ見ていただきたいんですが、設置許可申請書におきましてコマ系設備につきましては増減の喪失等でフェールセーフまたはフェイルアズイズとするという設計方針のみを記載しているものでございまして、設備仕様では、どちらの設計も選択できるような状況になってます。
0:02:43	そして発行量括弧に設工認申請
0:02:46	の現状の
0:02:48	記載ですけども、本部、
0:02:50	記載がございまして。
0:02:52	現車保護設備の検出論理回路は駆動系の喪失でフェールセーフとするというふうにしております。
0:03:00	公安警察の検出部については、不動で出させてフェールセーフとすると。
0:03:05	また保安系設備の一部の検出及びこれから部については、不動元素喪失でフェイルアズイズをするというふうに記載して、
0:03:15	これらも変更後、
0:03:17	で記載に影響を受けるものでございまして。ございませぬ。
0:03:22	そうした両括弧づけのところですけども、
0:03:24	と設工認申請書においては、仰いで記載すべき
0:03:30	設備別の記載事項としましては、機器の仕様をですね、要目表として記載することと、介護でうたわれておりますので、
0:03:38	この内容を、設置許可申請書に従って設計された結果を説明しようとして、
0:03:43	記載しております。
0:03:48	その下、設計過渡におきましては、考案系が安全法系として多重性を有していることから、フェイルアズイズを基本としつつ合理的に支障のない範囲で出る政府を採用してございまして、この結果、個別機器単位では大部分が増える政府の
0:04:04	設計となっております。
0:04:06	今回の工事で、個別機器単位で見たときに、一部だけよろしく場のところが、フェール動作が変更になっているように、
0:04:14	どう思われるかもしれませんが、これはこれまでは設計方針から変更されているものではございませぬ。
0:04:22	資料 4 は以上でして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:24	資料 2、
0:04:27	基本的に教えてください。
0:04:31	資料 2 がフェール動作について、こちらが変わった説明資料ですが、最初の 2 ポツはですね、先ほど説明した資料とかぶりますので割愛させていただいて、3 ポツのところ原子炉保護設備のフェール動作を表としてまとめてございます。
0:04:49	あります。
0:04:52	第 1 表を見ていただきまして、左側の設備を計画ロジックは減少しないということで原子炉保護設備の日ごとに
0:05:03	分けております。
0:05:04	それを変更前と変更方法変更が、ちょっとこちらのリクエストがありましたのでよろしく盤があった場合とない場合、
0:05:10	書き分けておりますが、先ほどのロジック盤なる場合も見いただき、
0:05:18	では変更前から変更後、すべての範囲についてまずフェールセーフという設計しておりまして、こちら変更ございません。
0:05:26	次のページ、4 泊が高圧系設備の不動作
0:05:30	続いてのところでした、第 2 表、
0:05:34	ですが、
0:05:36	保安系を構成する計器ラックロジックはシーケンス盤につきまして変更前は増える政府とあのシーケンス盤は出るはずですが、契約ロジックはフェールセーフとフィールドアズイズが混在する話になってございます。
0:05:50	変更後ロジックバーにつきましては、
0:05:53	計画の政府とアズイズわかりませんが、よろしく方がすべて設計プロセスになっていると。
0:06:00	いうところですが、これは繰り返しになりますが、基本的に増える。
0:06:08	基本設計に基づいたフルード数の変更の範囲でございます。
0:06:20	保安系のフェールセーフの設計につきまして簡単には状になりますが、
0:06:25	以上になります。
0:06:28	規制庁なんかで下げたとございます。
0:06:33	ちょっと確認したいのは、
0:06:37	資料 2-2、2 ポツ 2 でいいんですけども、
0:06:43	2 パラ目の後半のところで、高温設備は誤動作による外乱等考慮してフェールアズイズとすることを基本方針とするっていうふうになっているんですが、これ自体は申請書からは読み取れないという理解でよろしいですか。
0:07:01	はい、四国電力の鉤でございます。はい。この基本設計方針。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:07	につきましては書いてあるところはございません。
0:07:10	規制庁ナカです。ここで言ってる基本方針っていうのは、
0:07:13	基本設計方針と別ってということなんでしょうか。
0:07:19	四国電力のコウノです。はい。そうですね。設備設計としての
0:07:24	基本的な考え方と、
0:07:26	ちょっとこうなります。
0:07:29	規制庁ナカです。そうすると、
0:07:34	いわゆる設工認申請書上では、
0:07:38	港湾施設はフェールセーフとして、一部のっというスプレイだけがアズイズになりますよっていう記載と、
0:07:48	ちょっともちろんしているような
0:07:51	表現になってると思うんですけどその辺の整合性についてはどう考えですか。
0:07:57	はい、四国電力のコウノでございますが、先ほど資料4で御説明差し上げたのですが、資料4のですね最後のページ、
0:08:05	見ていただけたらと思うんですがちょっと言葉偽ってちょっと聞きうれしかったかもしれませんが、3ポツの(2)の設工認の申請書の量販御説明というところですが、Policy斉唱についてはですね、学会よりも、
0:08:22	考えが記載してされてございますが、機器の仕様ですね、設備仕様の要目表の内容として、欠くものだと。
0:08:32	いうふうに書いて書かれてございますので、ませ。
0:08:38	Kの思想は書いてないんですけども、書かずに、
0:08:42	設備仕様としてですが、アウトプットのみを書いているので、結果的に、
0:08:48	つくれるだけが増えるスイスにやっていると。
0:08:51	いうふうな表現になってございます。
0:09:01	規制庁ナカです。ちょっと別の電力さんに聞いたところでは、
0:09:08	基本的に全部フェイルセーフdという、
0:09:13	日本の中で一つだけが以前になるんですというような、ちょっと小耳に挟んだんですが、
0:09:20	四国電力としてはそうではないってということなんですね。
0:09:26	四国電力の鉤でございます。その他電力さんへのきき方はちょっとどういうどうい聞き方をされたかによると思うんですが、我々もですね。
0:09:37	メール、こう案件についてはほとんどが増える政府でスプレイだけがフェイルアズイズですかというふうにもし機器への質問されればですね、その通りですというふうに答えますが、この場合は、結果としてそういう設備設計なってる。
0:09:52	というような言い方であればそういうふうに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:55	なります。
0:09:57	ただ、設計思想としてはどうですかっていうと、そうではないというふうに
0:10:03	答えたと思いますので、その時我々はなんでちょっと縦軸さんにそういう思想としてどうかっていうふうな書き方をしたかどうかによってまたに取れるかの回答の仕方もちょうと変わるのかなと。
0:10:14	いうふうに考えます規制庁ナカです。来フォース方針と言いますと、基本、
0:10:22	水素水槽、
0:10:26	そうですね仕組みのところでございます。案件を多重安全保護系として多重性を要求されてますのでええとABトレイというふうに二つありますので、全部完全にフェイルセーフで動かないといけないという要求はそっからないんですね。
0:10:43	ポンプが安全港湾系補機のほうが影響としては大きいという。
0:10:50	考え方がですね、基本的に動かなくていい範囲ではファイルアズイズで問題ないと。
0:10:56	これらのプラントメーカーの基本的な設計思想でもあります。
0:11:22	規制庁ナカです。とりあえず、
0:11:24	御説明自体はわかりました。ちょっとそれも踏まえてもう一度いろいろ確認させていただきたいと思います。
0:11:33	ちょっと資料3のほうについてお伺いしたいんですが、
0:11:41	まず事実確認として、
0:11:43	CPFの
0:11:46	利用分って書く。
0:11:51	サポートというか、ちゃんと
0:11:54	SWごとに利用があると。
0:11:58	新ごとに利用が設けられていると思うんですが、ロジック盤のほうの
0:12:04	入力と出力もそれぞれあるっていうことですね。
0:12:19	四国電力の今でございます。すいませんちょっと質問がちょっと
0:12:23	聞き取れない部分がございます、もう一度お願いできますでしょうか。
0:12:31	計器ラックの利用分。
0:12:33	要は信号ごとに
0:12:35	ある。
0:12:37	のは、
0:12:40	項番変更も変わらないですよ。
0:12:44	はい信号種類ごとにございます。ロジック盤のほうの
0:12:49	いわゆる入力リレーも進行ごとにあるという理解でいいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:56	はいその通りです。
0:12:58	で、出力リレーもそれぞれってということですか。
0:13:15	はい、四国電力の鉤でございますはい出力令和信号種別ごとでございます。
0:13:23	いわゆる
0:13:25	ロジック盤の。
0:13:26	ロジック部分は、
0:13:29	別途一緒ですか。
0:13:33	改造後の方。
0:13:43	今後、
0:14:18	しましうと四国電力の近藤でございます。それでちょっとあの各箇所の確認がですね変更前に対してが変更後に関してはちょっとわからなかったのてちょっと私の回答もちょっと
0:14:28	田中です。
0:14:30	変更前はですね、ロジック盤の入力リレーはパラメーターごとに事例があります。その上での実行する令和結局その出す伸ばし棒種別ECCSが安全注入だとかそういうスペースやとか、そういう信号施設。
0:14:47	乗っ跨いであります。
0:14:49	変更後のロジック場合は、
0:14:52	入力でも信号種別ごと、
0:14:56	それが当然進行します。
0:15:00	規制庁ナカです。
0:15:02	変更後の改造後の
0:15:08	スマートフォンをロジック物ってというのは、
0:15:13	信号ごとにあるんでしたっけという質問です。
0:15:17	地区内四国電力の鉤でございますはい信号ごとにこのようにっていうロジックが、
0:15:24	あります。
0:15:25	規制庁の中でその代わりました。
0:15:28	はい。
0:15:35	ということは改造前は、各信号とひっ路地配り効果とかあったけれども、
0:15:42	そのカードの間に、
0:15:44	この後方法軸がそれぞれの仕事に
0:15:49	存在している状態になるってことですね。
0:16:10	どうぞ。
0:16:11	四国電力の鉤でございますはいその通りの認識でございます。変更前の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:18	よろしくカードで実現したものを、変更後はリレーの設定の組み合わせで実現して、いずれも信号の種類ごとにございます。
0:16:34	規制庁難波です。その上で、
0:16:38	いわゆる保安規定の話とちよつとかぶせてもお伺いしたんですけれども、
0:16:44	このAと安全保護系の
0:16:48	ロジック部っていうのは、
0:16:52	申請書上だと。
0:16:54	ラックとロジックを
0:16:57	ロジック盤を合わせた形であるわけですけれども、実際、
0:17:04	その数値
0:17:06	建設地との比較をやってずっとフォローやってるのは、
0:17:10	計器ラックでロジック盤で自体はチャンネルのロジックやってるだけということであれば、
0:17:19	実際は、
0:17:21	飲み会のラックだけなんじゃないかっていう気がするんですかその辺はどうなりましたっけ。
0:18:02	四国電力の今でございます。
0:18:04	もしくは乗り換え 6 につきましては、業務につきましては、まずその読むのについていうようなですね演算型の論理演算というところで論理回路部として当たりますし、結局このロジック盤の。
0:18:20	リレンザの結果が成立すれば、
0:18:23	取り組んであれば減少トリップ大幅に行きますし、この案件でいけば言えば保安表記をほかす動かす作動信号が発信しますので、そこも含めて論理回路だというふうに我々考えてございます。
0:18:48	規制庁中ですので、資料 2-
0:18:53	ページ数を書いてないんですけど。
0:18:55	6 ページ目ですかね、6 ポツで論理回路の
0:18:59	ところがあつて、表見ると、例えば、
0:19:02	エンシュウの報告系論理回路っていう表で、変更後ラック部分っていうふうに書いてありますよね。
0:19:13	子会社、
0:19:15	ロジック盤の理解ですね、変更。
0:19:24	ということは保安規定上はラックではなくロジックっていうことなんですかね。
0:19:34	はい。塗色電力の鉤でございます。はい。本系の原子炉設け論理回路というために

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:19:42	対象としては、変更後もロジック盤の論理回路部が対象に、
0:19:48	規制庁の中で、そうすると、その
0:19:51	論理回路部。
0:19:53	という意味からすると。
0:19:56	ロジック盤なのか。
0:19:59	計器ラックとロジック盤なのかってということで、そこができるってことですかね。
0:20:10	四国電力のコウノでございます。工認と保安規定上で論理回路部という言葉で支えが違うというのはその通りだと認識してございます。
0:20:21	規制庁ナカです。そう。そういうことって、ほかの設備であ合ってるんでしょうか。
0:20:35	四国電力の近藤でございます。他の設備というよりも、こういう構成になるなどではすべて構成だと考えております。ちょっと補足させていただきますと、伊方3号ですね、減少トリップ遮断器開放トレンドでちょっとそこら辺がですね。
0:20:52	読みづらいというのは具体的に言いますと、現斜方系論理回路の必要系統数が4という4の数字ですね、
0:21:01	ロジックはもう四つですし、
0:21:04	景気だけでも四つなので、
0:21:06	どうなのかっていう議論はちょっとこなしやすいんですが、これはもう仙台事業はったとかいう形2号のようなつうトレンプラントですと、
0:21:15	このロジックバーみたいな計器ラックの4-2の信号をさらにkにする回路ってというのが減少トリップしゃ断器のトレースと同じ葛飾数しかありませんので、2位しかありません。
0:21:28	なので、その場合ですね、だから同じように計器だけでも4分の2があってその下にも減少。
0:21:36	何をがあるんですけども。
0:21:39	その設備は主にしかなくて、景気ナカ4しか聞いてない四つあってそこに同様の関係ですねウェアさせないだろうというのはおのずとわかるんですが、こちらの4だとそういうふうな議論が若干後も過ぎればですが、
0:21:55	考え方としては、原子炉トリップ遮断器を飛ばす飛ばしにくい信号どこで作ってるかといいますと、このロジック盤の4-2でしかないもので、真上ではなくて、下のようのが保安規定の研修の法規論理回路を指すというふうに考えてございます。
0:22:11	規制庁なんかですよ。
0:22:13	4チャンネルおつトレイにするっていうのは非常に納得しやすいんですけども、この場合ってそんなこと別にロジック盤なくても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:22	いいって話でもあるということですよ、ちょっと何か話戻っちゃうという所申し訳ないんですけど。
0:22:29	四国電力のほうでございます。
0:22:32	おっしゃる通り、
0:22:34	IIトランプラントではそういう景気だけの下流のロジック場の読むのには絶対に要するというのに対して、傾斜のフォートランプラントの場合では必ずしもそれを
0:22:48	ないといけない設備構成ではないんですが、結果も安定ば地層といいますか、考え方の違いから、玄海 3453 と 3 号は、この辺りの
0:22:58	見方があって、設備構成が違うんですけども、結果的にやってることはですね、計器ラックの 4 分の 2 以下の出力信号を読むのにしてるといって行為はですね、結果的に変わらないですか。
0:23:12	はい。
0:23:13	規制庁難波です。
0:23:16	おっしゃることは理解してますので、その上で、
0:23:21	ちょっと資料 3 のほうに行くんですけど。
0:23:26	これロジック盤が存在することによって、
0:23:31	作動負荷パターンが増えているわけですよ。
0:23:36	そうすると、
0:23:38	ロジック盤ない方が帰れるとしては、
0:23:42	信頼性の高いような気もするんですけどその辺は数値上問題ないってことなんですよ。
0:23:49	はい、四国電力のコウノでございます。ご指摘の通り、この設備単位で故障が起きた場合っていうのを
0:23:57	場合分けしてだけ考えるとですね、確かに更新後の方が作動負荷港湾計画と深いと。
0:24:05	負担が増えてございます。
0:24:06	ただですね、ある設備が壊れたというのを考えた場合に、例えばAという説明
0:24:14	次が、それから壊れたときに、
0:24:16	それぞれの重みといいますか、故障が起きる確率というのは
0:24:22	同様に確からしくはないので、
0:24:25	あと、
0:24:26	あまり決定論的にそのケースが増えたということ等が重要でないと考えてますので、定量的にはですね執行案件に対する信頼性評価というものが、その直接的な回答を定量的に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:43	保安系の信頼性につきましては、変更後よくなっていることが、
0:25:01	規制庁難波です。アンケートという範囲に限ってみれば、
0:25:08	ロジックもあってもなくても大して変わらないっていう理解でいいですか。
0:25:22	四国電力のコウノでございます。とこう案件につきましては、FLIP盤があった方がですね、アンアベイラビリティが
0:25:30	いいです。
0:25:31	誤動作率は変わりません。それはマネボトルネックになっているところが結局変わらないとかいったところからですね、こんな同等です。
0:25:41	だから目減りにつきましては、現状その2分の2で、
0:25:46	こう案件規模化し、
0:25:49	読むのに
0:25:51	いや、
0:25:53	そうしていこうかな。
0:25:55	そして信号出せば下流信号を持たせて500円。
0:26:00	いたところ、
0:26:08	規制庁田中です。そうすると、
0:26:11	シーケンス盤自体の存在
0:26:15	がよくわからなくなるってことですかね。
0:26:25	四国電力の向後でございます。
0:26:28	もう一度お願いできますずっとシーケンス盤は、
0:26:34	これ、ロジックはわかるんですね。で、
0:26:38	実際は信号を出すだけの
0:26:41	存在っていうことなんですよ。
0:26:45	四国電力のコウノでございます。ロジックどこでその信号が成立するかという意味では、シーケンス盤が受注をKK有しているだけにしか見えないと思うんですけども、実際に補記をですね制御して動かすというのはかなり
0:27:01	複雑なよろしくが
0:27:04	必要でして、それとも読むのにとかそういうロジックではないですけども、補強を課す細かい誤字
0:27:14	それをシーケンス盤になっていると。
0:27:16	それは、
0:27:18	その補強細かいロジック。
0:27:21	シーケンスになっているという意味は変更前と変更は変わりません。
0:27:25	規制庁なんですいませんあの2分の2が、
0:27:29	そもそも機能としてなくなってるっていうことなんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:32	地区にこれらの失礼しました。はい、グリーという意味では、シーケンス盤からなくなっているという意味合いじゃなくなっているという
0:27:40	回路上あると。
0:27:42	はい帰りの上はあります。
0:27:48	とりあえず状況はわかりました。
0:27:54	3とか、
0:27:55	規制庁鈴木です。
0:27:58	私もちょっと資料3のところを一生懸命読んでるんですけど、まだ消化し切れなくて、
0:28:05	消火するにあたって、ちょっと2点ほど確認をしておきたいんですけど。
0:28:13	まず、
0:28:15	もとの電力供給減ってというのは無停電バイタル
0:28:20	だっていうことで、ここで示してる供給不可って言うてるのは、
0:28:27	計器ラックイヤーロジック盤やシーケンス盤の。
0:28:32	電源ユニットの故障だっていうふうにお聞きしたんですけど、
0:28:39	電源ユニットっていうのは、例えばいわゆるパソコンの電源一途みたいなものが各それぞれの
0:28:47	ラックだとか、ロジック盤だとかシーケンス盤みたいなところに、
0:28:52	あって、それ自身の何かしらの阻止だとか、そういったものを
0:28:58	簡単にとコンデンサみたいなもんだとかそういうナカ故障することで、
0:29:03	電力供給が不可になるってそういうことを言うてるんですか。
0:29:09	はい、四国電力の駒田でございますはい、その認識で問題ございません。そこがありましたのもう1点ですね、現状のロジック盤のロジックカード、
0:29:21	なんですけど。
0:29:22	多分はリレーでやってないっていう話だったので、多分トランジスタとかの電源からいろんなで帰るなんていうんだと思うんですけど。
0:29:32	トランジスタの汚水勤務をするための
0:29:39	電気ってのはその今言った電源ユニットから多分供給されると思うんですが、
0:29:49	その動作っていうのは、いわゆる
0:29:56	例えば資料2のですね。
0:30:01	ページとかじゃないか5交通の
0:30:04	両括弧2で接点リレーの動作について説明がありますけど。
0:30:11	その併設みたいに、
0:30:17	プランジしたに
0:30:21	スイッチング用の電源がきてない状態で設定が多くて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:26	スイッチング電源が入ると接点を持っていないような、そういう動作をするということ、
0:30:32	理解してよろしいですか。
0:31:37	はい。
0:31:41	すいません規制庁の議論を
0:31:44	私の質問の意図は何かっていうとですね。はい。資料3の変形現状の表の中で言うと、
0:31:55	上カラー
0:31:57	番目と6番目の故障バターのとこなんですけど。
0:32:03	ロジック盤の電源。
0:32:06	喪失、要するにさっき言った電源ユニットの故障しましたって言ったときに、
0:32:12	当然その電源がないとトランジスタのスイッチングの査定。
0:32:17	できなくなるんですよっていうことを聞きたかったんですね。
0:32:20	そういうことであればそれは6番、もう何も変わらなくて同じだっていう
0:32:27	同じ意味合いのことが御
0:32:29	5番目と6番目に書いてあるってということですかねっていう、そういう人もなんですけど。
0:32:39	うんですけど。
0:32:45	はい、四国電力のコウノでございます。はい。その認識で問題ございません。わかりました。ちょっととりあえず今のお話を聞けたので、もう1回
0:32:56	資料3を
0:32:58	読み返して、
0:33:00	各内容確認したいと思います。ありがとうございます。
0:33:15	四国電力の鉤でございます。こちらからちょっと補足させていただきたいことあるんですがよろしいでしょうか、救助だとかです。どうぞ。
0:33:24	あのですね、今の資料3もそうですし、増える資料2のですね。
0:33:30	フェールーーン。
0:33:32	動作か説明をとります。
0:33:35	どう違うかとかいった議論を
0:33:38	このあたりまとめているんですが、信頼性評価という意味ではですね、あんまりその設備が増える政府側の設計か或いはフェイルアズイズの設計場っていうのはですね、関わってこない。
0:33:53	後に、
0:33:55	なります。
0:33:58	具体的にはですねわかりやすい例としましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:03	トリップ電車保護設備につきましては資料2の表でもすべてフェールセーフ側の設計にするというふうに書いてございますし、実際
0:34:15	ですが、公認申請書の添付書類も
0:34:18	記載してございますように、
0:34:21	アンアベイラビリティ
0:34:22	不動産ですね。
0:34:24	それが数字がゼロではありません。
0:34:27	これは何。
0:34:28	あと、仮に設備がですね、アセス聞きたいにフェールセーフの設計に
0:34:34	していたとしても、
0:34:37	その不動作でこれ不動産モードで故障するというのは否定できませんので、
0:34:43	その設備の故障率、
0:34:45	100%振っ不動作するというのも、
0:34:49	前提に、
0:34:50	考えてございます。
0:34:52	なので、逆を言いますと、案件をですね、FLアズイズでも行動させる場合も不動作する場合、こちらも考えて
0:35:03	ので。
0:35:06	見ますと、
0:35:06	言ったことです。ですので、
0:35:09	例えば今期のある設備をですね、フェイルアズイズからフェールセーフに変えたとしてもですね。
0:35:15	公安系の信頼性評価としては数字は変わらないと。なぜなら、繰り返しになりますが、ある設備が動作する場合のことする場合っていうのはそれぞれ100%
0:35:26	考えて、
0:35:35	お話をして、
0:35:36	いや、
0:35:40	話をされていて、
0:35:42	お話は信頼性と関係ないですよっていうことです。はいそうです。
0:35:47	信頼性のことなんだといけないので、
0:35:52	説明したほうがいいんじゃない。
0:35:54	そこじゃなくて基準適合確認しようと。
0:36:00	規制庁ナカです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:03	このアズイズやつは、基準適合の話でちょっと芝ヘッド別で確認しているので、その点について御心配なくとお伝えしておりますので、
0:36:13	ちょっと一つだけ確認なんですが、
0:36:17	資料 2-2 ページ目のほうの
0:36:20	第 2 表のロジック部分の政府アズイズがアズイズに変わるっていうのは、この
0:36:28	資料 3 の表で言うと、
0:36:42	上、上のSI及びMSライン隔離の出力リレーが
0:36:48	隣接から切に変わったからそうなるっていうことになるんですかね。
0:36:53	それとも全く別の要素ですか。
0:36:56	。
0:36:58	四国電力のコウノでございます。はい、端的にはその違いが結局フェイルアズイズ等フェイルセーフからフィールズに変わっている実際の設計上の違いだでございます。
0:37:11	規制庁の田中です。ロジック盤のこの出力リレーのさが正副アズイズ化を決めてるっていうことになるんですね。
0:37:23	はい。そうですね。そこだけ書きちゃうと他がおかしいことになるんで、設備と回答ほかも少しずつ変わってくるんですけど。
0:37:35	端的に言いますと早いところが違いになります。起こりました。
0:37:44	どこどこ。
0:37:45	ナカさんへ変更前の
0:37:48	ロジック盤の出力リレー限り説明なってるんですか。
0:37:52	それで、
0:37:54	ロジック場の出力リレーが帯磁率なって、回答方法併設だって 8msなんてそんなあそこではやっています。
0:38:16	とりあえず聞きたいことは一通り聞いた感じなんですけど、うん、そういう違うよろしいですね。
0:38:25	規制庁ナカです。こちら側から聞きたいことは一通り聞いております。席調査官のほうから何かございますか。
0:38:36	Hzでけ長。
0:38:39	御指摘をされたいことはわかりましたって考えます。はい、ありがとうございます。
0:38:49	ちょっと後ろ別県もありますので申し訳ないんですけどもそろそろ終わりにしようと思っていますので資料 1 については、一通り目を通して、
0:38:59	現時点では

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:02	御質問する内容は私ではないと思っているので、もう一度この2から3の資料も踏まえた上で、ちょっともう一度資料チェックさせていただきたいと思いますが、四国電力さんの方から何かこれだけを伝えておきたいとかいうのがあれば、
0:39:19	お願いします。
0:39:39	林四国電力のほうでございます。すいません。1点確認させてください。その高圧系は信頼性の話じゃなくて基準上の考えられてるといふふうにわかりました。今回の説明で
0:39:57	ほぼ来我々の説明であれば、いけそうだというような御感触でしょうかそれとももう少しこういうことが気になるとかであればですねもしかしたらそこら辺を共有いただければですね、こちらから
0:40:11	回答的な資料を見ますか何か、もう少し説明方法もあるかと思しますので、そのあたりの表いただけたら非常に助かります。
0:40:20	規制庁ナカです。ご要望は理解しました。今の段階でこうしてございって、ちょっとすぐにお伝えしにくいので申し訳ないんですけどもちょっと
0:40:31	見た上で、
0:40:32	お伝えしたいと思えます。なんか私個人的には何とかなるのかなという気がしていますが、ちょっと確定的ではないので、
0:40:46	早野四国電力のコウノで了解いたしました。
0:40:54	どんなはいお願いします。
0:40:56	すいません四国電力の飯田です。これまでいろいろご指摘たばご指導いただいて、申請書とか、いくつか反映して補正、もう
0:41:11	準備したいなと思ってるんですけども、その辺りの
0:41:17	御説明とかは、次ぐらいに準備しておいてもよろしいでしょうか。規制庁ナカです、次にぜひやりたいと思えます。
0:41:26	はい。そしたらこういうことを考えてますっていうのを宿題事項を踏まえて、を提示したいと思えます。或いは、
0:41:37	規制庁なんかですよろしくをお願いします。
0:41:40	では本日のヒアリングはこれで終わりにしようと思えます。
0:41:44	どうもありがとうございました。
0:41:47	ありがとうございました。
0:41:49	失礼します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。